



作品を手で解説する上田菊明さん(左)

触って感じる「足柄刺繍」

5月27日(水)から6月5日(金)まで、あじさい祭イベントとして瀬戸屋敷で、上田菊明さんによる足柄刺繍展が開催されました。足柄刺繍とは昔から小田原地方に伝わる「繡箔」に現代アートを融合させたもので、約40点の作品に加え、目や体の不自由な方のために手で触れられる作品6点が展示されました。

主な記事

- 2009 あじさい祭報告2~3
- 「開成町きれいなまちをつくる条例」7月から施行5
- 7月は「社会を明るくする運動」の強化月間です6
- こんにちはわたしたち健康普及員です7

